

Symposium

～女性医師復職・継続就労支援と臨床疫学研究～

開催のご案内 2013/12/23



妊娠・出産等によって一時的に臨床現場を離れる女性医師にとって、臨床研究や疫学研究は復職や継続して就労を行う上で有用な方法の一つです。本シンポジウムでは、どのような臨床研究や疫学研究体制があれば女性医師の復職・就労支援に有用か、実際に産休・育休に疫学研究を行った女性医師のお話、及び女性医師に対して復職支援プログラムを提供している医療機関のお話双方から考えます。

概要

開催日：平成25（2013）年12月23日（月）13：30～19：00

会場：聖路加看護大学1階講堂 アリス・C・セントジョンメモリアルホール

定員：80名

※定員になり次第締め切らせて頂きます

対象：臨床研究や疫学研究にご興味がある若手医師、医療機関における女性医師の就労継続・復職支援にご興味がある方

参加費：無料

※本シンポジウムは平成25年度厚生労働省科学研究補助金によって運営しています

アクセス



学校法人 聖路看護学園
聖路加看護大学
〒104-0044
東京都中央区明石町10-1

◆地下鉄◆

東京メトロ日比谷線 築地駅

3・4番出口 徒歩3分

東京メトロ有楽町線 新富町駅

6番出口 徒歩3分

お知らせ

- 平成25年度厚生科研費補助金「研究マインドを持つ臨床医に対する疫学教育プログラムの開発と基盤整備」の一環として実施しています。
- 会議終了後には懇親会（無料）もご用意しています。こちらも是非ご参加ください。

お申し込み

- 聖ルカ・ライフサイエンス研究所ホームページ（<https://sllsi.or.jp>）からオンライン応募いただくか、申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mail（sllsi@luke.or.jp）、または、FAX（03-5550-4114）までお送り下さい。（担当：事務局市川）

P R O G R A M

第1部

13:30 - 13:35	開会の挨拶	「臨床研究マインドを持つ臨床医に対する疫学研究教育の有用性」 福井 次矢（「研究マインドを持つ臨床医に対する疫学教育プログラムの開発と基盤整備」 研究分担者） （聖ルカ・ライフサイエンス研究所専務理事）
13:35 - 13:50	研究の目的	「『研究マインドを持つ臨床医に対する疫学教育プログラムの開発と基盤整備に関する研究』概要と報告」 高橋 理（同研究代表者, 聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター長）
13:50 - 14:05	調査報告	「女性医師復職・継続就労支援に関する質的研究報告」 坂元 晴香（同研究班 研究分担者） （聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター研究員）
14:05 - 15:05	シンポジウム1	「産休・育休中の臨床研究の有用性～ロールモデルの立場から～」 吉田 穂波（国立保健医療科学院生涯健康研究部主任研究官） 山内 英子（聖路加国際病院乳腺外科部長・プレジデントセンター長）

第2部

15:25 - 16:30	シンポジウム2	「望ましい臨床研究体制について～女性医師支援の立場から～」 野村 恭子（帝京大学女性医師・研究者支援センター室長） 小島原 典子（東京女子医科大学医学部衛生学公衆衛生学第二講座准教授） 大出 幸子（聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター上級研究員）
16:30 - 16:45	レクチャー	厚生労働省の取り組み～女性の健康支援、女性医師支援～ 佐藤 智代（厚生労働省健康局がん対策・健康増進課）

第3部

ミニレクチャーA・Bはアリス・C・セントジョンメモリアルホールにて開講
ミニレクチャーC・Dは301号教室にて開講

17:00 - 17:25	ミニレクチャーA	Introduction to basic epidemiology ※レクチャーは英語 浦山 ケビン（聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター上級研究員）
	ミニレクチャーC	支援体制構築の方法と課題 野村 恭子（帝京大学女性医師・研究者支援センター室長）
17:25 - 17:50	ミニレクチャーB	The ABC's of publication in English ※レクチャーは英語 G・デシュパンデ（聖ルカ・ライフサイエンス研究所臨床疫学センター上級研究員）
	ミニレクチャーD	支援体制構築の方法と課題 外園 千恵（京都府立医科大学眼科学教室 講師）
18:00 - 19:00	懇親会（無料）	

※プログラムは変更する場合がございます。予めご了承ください。

お問い合わせ

公益財団法人 聖ルカ・ライフサイエンス研究所事務局
〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
電話：03-5550-4101 FAX：03-5550-4114
URL：https://sllsi.or.jp E-mail：sllsi@luke.or.jp